

岡山市デジタルミュージアム開館1周年記念

# Maria Theresia



# Marie Antoinette

宗家 源 吉 兆 庵 スペシャル

# マリア・テレジアと マリー・アントワネット展

華麗なるハプスブルク家 母と娘の物語

2006年7月8日(土)~8月20日(日)【40日間】

【開館時間】 午前10時~午後8時(入館は午後7時30分まで) 【休館日】 月曜日(7/17・8/14は開館)

【会場】 岡山市デジタルミュージアム 4階展示場 (〒700-0024 岡山市駅元町15-1)

■主催 岡山市デジタルミュージアム 山陽放送

■企画制作 NHKサービスセンター ■企画協力 林 千尋 ■企画プロデュース サンメディア

■特別協賛 宗家 源 吉 兆 庵

■協賛 スウォッチグループ ジャパン株式会社 プレゲ事業部

■監修 池田理代子(劇画家・声楽家)、イザベル・バルタ(王宮博物館 総裁)

■後援 オーストリア共和国大使館、オーストリア政府観光局、岡山県、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、岡山県公民館連合会、岡山市連合町内会、岡山市連合婦人会、岡山県小学校長会、岡山県中学校長会、岡山県高等学校長会、岡山県PTA連合会、岡山県高等学校PTA連合会、岡山県商工会連合会、西日本旅客鉄道株式会社岡山支社、岡山県タクシー協会、岡山県バス協会、岡山県美容生活衛生同業組合、岡山県美容生活衛生同業組合、山陽新聞社、NHK岡山放送局 (順不同)

上記左:女帝マリア・テレジア 上記右:フランス王妃マリー・アントワネット 背景:マリア・テレジアから旅立ちの日の日記



岡山市デジタルミュージアム

# マリア・テレジアと マリー・アントワネット展

華麗なるハプスブルク家 母と娘の物語



【聖杯】  
シュテファン大聖堂博物館蔵



【マリー・アントワネットの金製旅行用カトラリー】  
シュタルヘンベルク侯爵家コレクション



【マリア・テレジアの扇】  
シュテファン大聖堂博物館蔵



【聖パウロの聖遺骨入れ】  
シュテファン大聖堂博物館蔵



【マリア・テレジアがモーツァルトの姉ナンネルに贈った宝石】  
ザルツブルク・カロリーネ・アウグステウム美術館蔵



【青りんご色のスープ鉢】  
王宮博物館蔵

岡山市デジタルミュージアムでは、開館1周年記念として『マリア・テレジアとマリー・アントワネット展 ～華麗なるハプスブルク家 母と娘の物語～』を開催します。オーストリアに650年にわたって君臨したハプスブルク家、その栄華の頂点18世紀に国母として親しまれた女帝マリア・テレジア。その娘でフランス王妃となり、フランス革命で悲劇的な最期を遂げたマリー・アントワネット。本展覧会は、君主や王妃でありながら、一人の女性としても魅力あふれる生き方をした母娘の生涯をたどります。展示では、ウィーン・ハプスブルク家の全面的な協力を受け、ウィーン象徴として名高いシュテファン大聖堂などから、母娘ゆかりの華麗な品々を紹介。そのシュテファン大聖堂からは、展示のハイライトともいえる宝石をちりばめた聖杯など日本初公開となる秘宝の数々が出展されます。また、展覧会の監修には、劇画家で声楽家の池田理代子氏を迎え、その独自の視点で展示をドラマチックに構成しました。ヨーロッパ史上に咲いた大輪の花ともいえるマリア・テレジアとマリー・アントワネット、その母と娘の物語にきっと心を動かされることでしょう。

- 第1幕 母娘の物語がいま、はじまる  
第1場 マリア・テレジア臨終の嘆き  
第2場 マリー・アントワネットが嫁ぐ日
- 第2幕 女帝マリア・テレジアの生涯  
第1場 才知溢れる娘時代  
第2場 母なる大女帝その魅力  
第3場 華麗なる宮廷生活  
第4場 シュテファン大聖堂～厚い信仰とともに～  
第5場 モーツァルトとのエピソード
- 第3幕 フランス王妃 マリー・アントワネット  
第1場 ベルサイユ宮殿のバラ  
第2場 フランス革命

シュテファン大聖堂の聖杯など華麗な貴金属・絵画・衣裳・調度品等約130点

一般	1,000(800)円
【入場料】	65歳以上・大学生・専門学校生:800(600)円 高校生:600(400)円

※( )内は前売。20名様以上の団体は、当日券の100円引き。  
※中学生以下・障害者手帳をお持ちの方とその付添の方1名は無料。

**岡山市デジタルミュージアム**  
4階展示場 (〒700-0024 岡山市駅元町15-1)



- ホームページ  
岡山市デジタルミュージアム <http://www.okayama-digital-museum.jp/>
- 山陽放送 <http://www.rsk.co.jp/>
- NHKサービスセンター <http://www.nhk-sc.or.jp/event/marie/>

●チケットのお買い求めは  
岡山・倉敷主要プレイガイド、ローソンチケット (Lコード 61421)、チケットぴあ (Pコード 686-624)  
天満屋ハビータウン各店、JR西日本・JR四国の主な駅のみどりの窓口 (発売は5月下旬頃より)

●お問い合わせ先  
岡山市デジタルミュージアム TEL:086-898-3000  
山陽放送 TEL:086-225-7300